

6

JUNE  
2014



こ ね が  
**古河**

広  
報

No.105

今月の主な内容

- 開館3年目を迎えました  
「お休み処 坂長」 2
- 6月は「環境月間」です 4
- 6/1～7は水道週間 6



3年目を迎えた  
地域交流と憩いの場 お休み処 土坂長

撮影：小野吉彦

市民の憩いの場や、古河市を訪れた人たちの回遊拠点施設として、平成24年4月29日にオープンした「お休み処 坂長」。江戸時代から古河城下で営んでいた商家の建造物を、伝統的技法を用いて修復。カフェやショップ、ミニギャラリーを含む複合施設として、市民をはじめ多くの人々に利用されています。

今年開館3年目を迎えた地域交流と憩いの場「お休み処 坂長」をぜひ、ご利用ください。

歴史的建造物を活用した  
まちの回遊拠点



- shop 坂長 営 午前9時～午後6時  
休 年末年始  
☎22-2781
- Café&Dining 泉石亭  
営 午前10時～午後9時  
※平日は午前11時から。  
休 毎週水曜日  
☎22-2782

## 人々が集い、交流する 地域に密着したイベントを開催

「お休み処 坂長」では、『わくわく教室』という各種講座を開講しています。

加賀ゆびぬきや、うちわ作りなどの手作り教室を始め、ベビーマッサージや紙切り遊びといった親子で参加できる教室もあります。他にもアロマヨガや、フェイスストレッチングなどの美容講座も開講しています。

また、歴史的建造物である「石蔵」を活用したコンサートや映画上映会、美術展など、多様な文化の発信地として利用されています。※各種講座は不定期開催です。開講状況や各種イベント情報については問い合わせください。

HP<http://sakacho.com/>



フェイスストレッチング教室



雛飾りつるし飾り展



モノツクルクル市



サマーフェスタ

## 「Café&Dining 泉石亭」 歴史の息吹を感じながら ゆったりとした雰囲気を楽しむ

古河藩家老であった鷹見泉石<sup>たかみ せんせき</sup>にちなみ名付けられた「Café&Dining 泉石亭<sup>せんせきてい</sup>」。ハンバーグやパスタなどの洋食メニューを中心に、鷹見泉石がかつてオランダ外交に努めたことから、創作オランダ料理も楽しめるカフェとダイニングがあります。

ランチやディナー、また、古河散策の休憩に利用されています。



スラーヴィング風ハンバーグ



泉石亭の店内



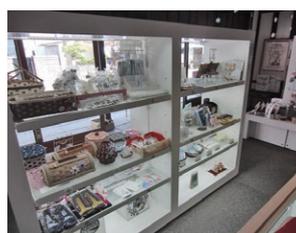
デザートプレート



オランダ風パンケーキ

## 「shop 坂長」 古河にゆかりの商品を取りそろえた セレクトショップ

「shop 坂長」では、古河や古河の姉妹都市の特産品・お土産の他に、雪華<sup>せつか</sup>模様をあしらった手作りのグッズを買うことができます。



店蔵内では特産品を展示・販売しています

おもむき  
趣のある、歴史が  
感じられる空間です

上岡正子さん(本町)



「お休み処 坂長」の主屋の2階には貸室があり、月1回、ピース教室で利用しています。歴史が感じられる静かな雰囲気は、集中力が必要なアクセサリづくり<sup>うれ</sup>に最適です。利用料もリーズナブルで、嬉しいですね。

ゆっくりくつろげるレストランや、手作りグッズを買うことができるショップもあるので、家族やお友達にも利用を勧めています。

# 6月は「環境月間」です

## ～ 環境保全から豊かな地域づくりへ ～

国の「環境基本法」では、広く国民や事業者が環境保全の目的について知識と理解を深める目的で、6月を「環境月間」と定めています。

私たちのまち古河でも、企業や団体、市民が、環境保全を目的にさまざまな取り組みを進めています。それらの取り組みの中から、継続的に環境保全を意識しながら日々実践している企業と学校取材しました。身近な実践事例を通し、私たちが環境にやさしい生活や事業活動を営むうえでのヒントが見えてきました。

【問】環境課(三和庁舎) ☎76-1511

### 小林製作所(市内大山)

#### 渡良瀬遊水地クリーン作戦に参加しました!

小林製作所では、毎年従業員のほとんどが渡良瀬遊水地クリーン作戦(今年は4月19日に実施)に参加しています。

「私たちは、地域や地球環境に配慮した企業活動を進めていくことはもちろんですが、地域に根差した企業の地域貢献の一環で、渡良瀬遊水地クリーン作戦には毎年参加しています。家族連れで参加する社員もいて、会社の一体感を感じる良い機会になっていますよ」と話す、社会貢献活動担当の長田さん。

また、入社20年目の後藤さんからは「毎年、子どもからお年寄りまで多くの人が参加されていて、とても良い刺激を受けています。河川敷や遊水地は、古河のかけがえのない貴重な財産です。清掃活動できれいになるのは気持ちがいいですね」というお話も聞くことができました。

渡良瀬遊水地クリーン作戦には、小林製作所だけでなく、多くの企業や団体が地域への貢献や環境保全のため参加しています。このような企業や団体の地道な活動も、地域の環境を守っていくための重要な役割を担っています。



▲「会社の活動に家族も参加してくれてうれしいですね」

## 大和田小学校

### 地域への恩返し 「クリーン下校」を実施しています

大和田小学校では、教員と児童全員が協力してゴミ拾いをしながら下校する「クリーン下校」を定期的を実施しています。

「本校は、学校と地域との絆きずなを大切にしています。『地域へ何か恩返しができないか』との思いから、この取り組みを継続して実施させていただいています」と話す谷田部校長先生。

また、環境教育担当の遠井先生は「楽しそうにゴミ拾いをしている子どもたちを見ると、『何をやるにも取り組む気持ち次第なんだ』と、子どもたちから教えられる気がします。ぜひ、大和田小の伝統として続けていきたいですね」と語ってくれました。

参加した児童の一人は「道端にゴミを捨てる人がいるのは残念だけど、クリーン下校のときに『ありがとう』『ご苦労さま』と声をかけてもらってうれしかった」と笑顔で話してくれました。

大和田小学校の取り組みからは、環境保全や美化活動も「やるなら楽しみながら」「個人や特定の利益のためでなく、地域や全体のことを考えて」実施することが、より大きな効果を生むことを教えられます。



▲「近所の人にほめられてうれしかったよ」



▲しっかり分別して再資源化も

## 豊かな地域づくりに向けて

これら二つの地域の取材を通して、環境保全活動への取り組みは「企業としての地域への社会貢献」「学校から周辺地域への恩返し」という強く印象に残る言葉をいただきました。

このように美化活動をきっかけとした、豊かな地域づくりへ向けた、さまざまな取り組みが行われています。

### 花や木、園芸が好きな人 アダプトプログラムに参加しませんか？

市では、アダプトプログラム事業の一環で、古河総合公園のアプローチ道路花壇の管理をしていただくグループを募集しています。

#### 【アダプトプログラムとは】

市民と行政が協働で進める「まち美化プログラム」です。古河総合公園では現在、13団体が活動をしています。



●主な活動内容 花壇の管理(定期的な水やり、除草、年3回の花苗の植え替え)

※苗植え時に、花苗・肥料・ゴミ袋・軍手等を市から提供します。

●対象 花木や園芸に興味があり、市内在住・在勤・在学している2人以上の団体および事業者など

※詳しくは環境課へ問い合わせください。

6月1日～7日

「おいしいな  
だいじなお水  
ごくごくぐり」  
水道週間



「水道週間」は、普段何げなく使っている水道について、さらに理解と関心を深めていただき、水道の健全な発展と限りある貴重な水の有効利用を呼びかけるために行われています。私たちが生きていくために欠かせない大切な水。皆さんも水道の大切さについて考えてみましょう。

【問】水道課(三和庁舎) ☎76-1511

### 上水道へ加入しましょう

市の水道普及率は平成24年度末で92.9%。年々少しずつ上昇していますが、全国平均の97.7%や、県の93.3%に比べると低い水準となっています。

その一因として、昔ながらの井戸水への依存傾向があげられます。県内の平成24年度井戸水水質検査では、約34%の井戸水が一般細菌などにより、飲料水としてふさわしくないという結果が出ています。

市では皆さんに安全な水道水を安心して飲んでいただくため、水道法施行規則に基づき「水質検査計画」を策定し、その計画に定めた水質検査を行っています(結果は市公式ホームページ等で公表しています)。この機会に安全・安心な上水道への加入をお勧めします。



## 節水にご協力をお願いします



市では安全・安心な水の供給に努めていますが、異常気象による干ばつや災害などにより一時的な水不足になることも考えられ、飲料水や風呂など、生活に困ることになりかねません。普段から節水にご協力ください。

### ポイント 1 蛇口の開け閉めはこまめに

蛇口やシャワーは、1分間流すと約12リットル出てしまいます。流しっ放しにせず、コップにくんで歯みがきをしたり、食器の付け置き洗いをしたりしましょう。

### ポイント 2 水の2次利用

風呂の残り湯を洗濯や清掃、散水に利用しましょう。

## 平成26年度古河市水道事業の業務と予算についてお知らせします

### ■業務の予定量

事項		平成26年度 予定量	平成25年度 当初予定量	増減	増減率 (%)
給水戸数	戸	54,800	53,200	1,600	3.0
年間総給水量	m <sup>3</sup>	16,300,000	15,956,000	344,000	2.2
1日平均給水量	m <sup>3</sup>	44,657	43,715	942	2.2



▲ろ過機改修工事

### ■主な工事概要

- ① 思川浄水場取水設備改良工事(建築・機械・電気) 4億4,488万円  
老朽化したポンプの改良工事、受変電設備の建屋建築工事の実施
- ② 思川浄水場車両搭載型粉末活性炭注入装置 5,616万円  
粉末活性炭注入装置の増設
- ③ 三和地区7号井戸改修工事 1億8,360万円  
老朽化した取水井の改修工事の実施
- ④ 三和浄水場ろ過機改修工事 1億2,528万円  
老朽化したろ過材の交換、内部の補修、塗装改修工事の実施
- ⑤ 配水管整備事業 4億3,485万円  
水道未整備地区の新設工事  
石綿セメント管から耐震化された配水管への布設替工事の実施



▲配水管整備事業

昨年11月の水道水異臭事故につきましては、水道利用者みなさまにご心配とご迷惑をおかけしました。

今後このような事態を起こさないよう、信頼される水道事業に取り組んでまいりますので、何とぞご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【問】水道課(三和庁舎) ☎76-1511

市税は納期限までに  
納めましょう

市税は、市民の皆さんの暮らしを支えるための大切な財源です。福祉や教育の充実、環境の保全、道路など公共物の維持管理のために必要な財源の中心となる大切なものです。

市では、税の公平性を保つために6月・7月を「徴収強化月間」とし、税収の確保に努めています。納期限内納付にご協力ください。

【問】 収納課(古河庁舎) ☎22-5111

### 納付は便利な口座振替を

口座振替にすると、納期ごとに銀行や郵便局、コンビニエンスストアに出向く必要がありません。また、納め忘れの心配もなくなりますので、安心・便利・確実な口座振替制度をご利用ください。

- 手続き方法 最寄りの金融機関または市役所で申し込みください
- 持参するもの 通帳、通帳の届出印鑑

### 早めの相談を

事情によりやむを得ず納期限内に納付が困難な人は、収納課へご相談ください。「差し押さえ」などの滞納処分を受ける前に、早めにご相談いただくことが大切です。

### 納付が遅れると

納期限までに納めていただけない場合は、市役所から「督促状」を送付します。それでも応じていただけない場合は「催告書」を送付し、強く納付をお願いしています。

その後も納付せず、納税相談にも応じない納税義務者に対しては、財産調査を実施し、滞納処分として「財産の差し押さえ」などの処分を行うことがあります。これは、納期限内に納付された人との公平性を保つために、法律に基づく手続きにより行うものです。

## 6月・7月は徴収強化月間です



市では6月・7月を「徴収強化月間」とし、納期限を過ぎても納税しない人や納税に誠意がない人に対して、集中的に催告や財産の差し押さえを行います。

### 相談窓口時間延長のお知らせ

納期限までに納税が困難な事情をうかがい、早期に完納できるように、平日の夜間に相談窓口の時間を延長します。

- 日時 6月30日(月)～7月4日(金)  
午後5時15分～8時
- 場所 市役所古河庁舎(1階) 収納課  
※庁舎北側入口よりお入りください。

# 今年度の 特定健康診査が スタートしました

近年、生活習慣病にかかる人や、その予備群が増え続けています。

生活習慣病予防のための健診や保健指導を利用し、バランスの取れた食生活、適度な運動習慣を身に付け、より健康になりましょう。

【問】健康づくり課(古河福祉の森会館内)  
☎48-6883

## 特定健康診査とは

特定健康診査とは、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目し、生活習慣病とその予備群の発見に重点を置いた健診です。

なお、実施年度において40歳～74歳の医療保険加入者が対象です。

## 特定保健指導を利用しましょう

特定保健指導とは、特定健康診査を受けた人で、メタボリックシンドロームのリスク数(危険度)に応じて、生活習慣の改善が必要な人に行われる保健指導のことです。

健康づくり課の保健師や管理栄養士が6カ月間、生活習慣の改善を目指す特定保健指導利用者をサポート。また、運動や講話を通して目標達成を目指す『からだリセット教室』を開催し、ともに頑張る「仲間づくり」にも活用されています。

一人ひとりの  
「健康」への意識を高めて  
元気な街づくりを  
目指しましょう



## 特定保健指導を利用しました

瀬戸繁夫さん  
(70歳・諸川在住)

私は保健指導を通して、食事改善と体重測定記録を6カ月間行いました。記録をすることで日々の体重変動の要因が分かり、食事面では体重と腹囲、カロリー、塩分などが高血圧や動脈硬化の引き金になることを学びました。

おかげさまで目標体重をクリアでき、減量したことで膝の痛みが軽減し、検査値も改善された気がします。「健康こそ財産」をモットーに、健康には自信がある人も含め、共にがんばりましょう。



## からだリセット教室を利用しました



- 「インナーマッスル&ストレッチ」が印象的でした。それに、仲間ができて嬉しかったです。(田中かねよさん)
- 仲間づくりができ、身体を動かすことが楽しかったです。(峯本喜代子さん)

# 新生「古河市体育協会」発足

古河市スポーツの推進・発展

古河市体育協会は、平成25年7月1日に発足して以来、加盟する37競技団体の代表が中心となり、体制再構築を図ってきました。そして、平成26年4月12日、とねミドリ館(生涯学習センター総和)において発会式を挙行し、市内外に新生「古河市体育協会」を紹介しました。

発会式には、市長や市議会議長のほか、(公財)茨城県体育協会専務理事、県西地域の各市町体育協会長、地元衆議院議員、県議会議員、市内各種団体の代表が来賓として参列。総勢140人で盛大に行われました。来賓からは「古河市のスポーツの推進・発展は、体育協会の『力』なくしてはあり得ません。皆さんが一丸となって市のスポーツを盛り上げてください」という激励のあいさつがありました。

平成31年には、国体の茨城県開催が予定されており、古河市は公開競技種目である「綱引き」の会場となる予定です。

新生「古河市体育協会」の発足により、市のスポーツの推進と発展、さらには茨城国体の開催に向け、市内スポーツ団体の統括体制が整いました。



▲発会式であいさつをする菅谷市長

古河市体育協会の経緯

平成17年9月17日 合併により、財団法人古河市体育協会(古河地区)、古河市総和地区体育協会、古河市三和地区体育協会の3つの地区体育協会となる。

平成21年4月1日 3つの地区体育協会が統合。「財団法人古河市体育協会」となる。

平成24年4月1日 「公益財団法人古河市体育協会」となる。

平成25年6月30日 「公益財団法人古河市体育協会」が解散。

平成25年7月1日 新生「古河市体育協会」の発足。

## 37加盟団体・約7,000人の体協会員と共に

古河市体育協会 会長 宇都木一郎



古河市体育協会発会式を盛大に迎えられますことに、関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

私は長年、体育協会に関わらせていただいておりますが、前の公益財団法人古河市体育協会の解散から、この新たな古河市体育協会発会までの道のりは、当然ながら初めての経験でした。市内スポーツ団体や関係者との会議を重ね、「新たな体協」への熱心な議論を繰り返しているなかで、皆さんのスポーツ振興に対する思いの強さに感銘を受けました。

今後も加盟団体や役員のご協力をいただきながら副会長3人と力を合わせ、市スポーツの推進と発展のため貢献していききたいと思います。

春の叙勲

旭日双光章



田續 久雄さん  
(76歳、上大野)  
元総和町議

瑞宝双光章



牧川 滋さん  
(75歳、緑町)  
文化幼稚園理事長

瑞宝双光章



村田 省治郎さん  
(82歳、横山町)  
元国鉄新宿車掌区長

危険業務従事者  
叙勲

瑞宝双光章



大森 英治さん  
(61歳、西牛谷)  
元1等陸尉

瑞宝単光章



篠崎 卓さん  
(66歳、横山町)  
元古河市消防団副団長

瑞宝単光章



武藤 信照さん  
(65歳、山田)  
元日本郵政公社職員

民生委員・児童委員に対する  
厚生労働大臣特別表彰



古谷 勝憲さん  
(76歳、古河)



折原 勝也さん  
(77歳、本町)



斉藤 きゑさん  
(77歳、古河)



坂東 カホルさん  
(75歳、中田)

姉妹都市  
だより

真室川梅まつり  
訪問

姉妹都市・山形県真室川町まむろがわまちの春の恒例行事「真室川梅まつり」が開催され、5月3日の観梅会には、古河市から菅谷市長や渡邊議長をはじめ、姉妹都市交流関係者が参加しました。

会場は、梅・桜・桃の満開を一緒に見られる真室川公園。真室川音頭おもちまきや餅まきなど、多くの人でにぎわうなか、春の訪れをともに喜び、交流を深めました。



◀園内に咲く満開の梅・桜・桃が歓迎



◀真室川音頭やお囃子、太鼓の音色が響き渡ります

注目!

# まちの話題

新緑に笑顔広がる「子どもまつり」

今年で4回目の開催となった「古河子どもまつり」。4月26日、古河総合公園を会場に開かれました。コマ回しや大声コンテスト、起震車で地震体験、模擬店など、17団体の協力で楽しい催しが盛りだくさん。メインステージでは子どもたちがダンスや和太鼓を披露し、元気いっぱいのパフォーマンスで会場を盛り上げました。

晴天が広がる絶好の行楽日和となり、多くの家族連れが来場。太陽の光を浴びて木々の緑が一層鮮やかな、まぶしい新緑の中で、子どもたちの笑顔がいっぱいの一日となりました。



▲練習の成果を披露したステージ発表  
◀各団体のブースで地域の人とふれあう子どもたち

## 渡良瀬遊水地クリーン作戦



▲ご協力ありがとうございました

4月19日、ラムサール条約に登録された渡良瀬遊水地を有する4市2町の合同でクリーン作戦が行われました。古河市では行政自治会、学校、企業など約90団体(2,266人)が参加して清掃を行いました。

当日は、穏やかな日差しの下、子どもたちは、ゴミを拾いながら小さな花を見つけて摘み採ったりして、渡良瀬遊水地の雄大な自然を感じるひとときにもなっていました。

ゴミのない渡良瀬遊水地を、これからもずっと未来に引き継いでいきましょう。

## 今日からみんな、交通課(家)長



▲古河警察署長から委嘱状が手渡されました

4月22日、中央公民館で「我が家の交通課(家)長」委嘱式が行われました。

この委嘱式は、市内の小学6年生1,251人に1年間「我が家の交通課(家)長」を委嘱して、家庭や学校での交通安全意識を高め、交通事故のない街を目指す取り組みです。当日は、各小学校の代表44人が出席しました。

来年3月の卒業まで、児童たちは委嘱状と一緒に配られた水色のランドセルカバーを付けて登下校し、交通安全の普及・啓発に努めていきます。

マレットゴルフ  
全国の仲間と腕前競い合う



▲古河市からは132人が参加。交流を深めました

4月29日、「第22回ALL JAPANマレットゴルフ選手権KOGA大会」がリバーフィールド古河マレットゴルフ場で行われました。

「マレット」とは木槌のこと。ゴルフとほぼ同じルールで、スティックとボールがあれば気軽に楽しめる日本生まれのスポーツです。

当日は全国から40歳代から80歳代の男女366人が参加。同じ趣味の仲間と和気あいあいとしつつも、ボールを打つ瞬間は真剣かつパワフル。全36ホールを回った後にはニアピンコンテストも行われ、互いの腕前を披露し合いました。

規律と統制  
消防団が基本訓練

古河市消防団(内田信一団長)が5月11日、中央運動公園イベント広場で消防団員基本訓練を実施しました。27個分団の全団員と女性消防団員が参加。消防団員としての意識や全体の士気、技能の向上を目指し、毎年行われています。

敬礼や整列、行進など、基本となる動作を繰り返し行い、整然とした行動を見せる消防団員。4月に加入した新団員も、礼式・行進・整列などの規律訓練や、AED(自動体外式除細動器)研修に真剣な表情で取り組んでいました。

地域の防災リーダーとして、普段はそれぞれの仕事を持ちながらも、災害に備えて日ごろから訓練に力を注いでいます。

ふるさと古河新茶まつり



▲公園に初夏を告げる風景になっています

5月11日、古河総合公園内のお茶畑で「第13回ふるさと古河新茶まつり」が行われました。当日は、野点茶会、新茶手もみの実演、茶摘みの体験などが行われました。

このまつりは、市民の「公園にある茶畑をもっと活用してみてもどうか」という提案から「何ができるのか、どうしたらいいのか」を市民と行政と一緒に話し合い、多くの人たちのご協力で回を重ねてきました。

今では、このまつりでの茶摘みの様子が公園のいつもの風景になるくらい、公園の利用者にとって身近なものになっています。



◀緊急事態に昼夜を問わず活動する消防団



◀女性消防団員が講師となり行われたAED研修

# キラッ! 輝く人たち

「人を喜ばせたい」という気持ちを持った3人の出会いから、平成19年に結成したボランティアグループ「三羽課トリオ」。古河市周辺の高齢者施設を中心に、歌や踊り、アコーディオンなどの公演を行っています。

4月17日、市内諸川にある介護施設「あずみ苑」での公演後、会長の佐々木弘子さんとメンバーの皆さんに話を伺いました。



## 演芸を通じたボランティア活動

「私たちのグループ『三羽課トリオ』は、全員歌と踊りが好きで、人を喜ばせることに生きがいを感じている集まりです」。発足以来、見事なリーダーぶりを発揮している佐々木会長が自信を持つように、元気と明るさが一番の売り。

グループの結成は平成19年の春。別のボランティアグループで高齢者施設などへの訪問活動を9年ほど行っていた佐々木会長が、メンバーの事情で活動が休止状態になっていたとき、島藤行男さん、故・竹本富士太郎さんと出会い、意気投合。高齢者施設を訪問するグループ『三羽課トリオ』を発足しました。

発足時は3人だったメンバーも、現在は20代から最高齢の77歳まで15人で活動。公演の先々で持ち前の笑いと歌と踊りが受け、市



▲元気の出るボランティア活動をしているとして平成20年「ふるさとギネス! 古河なんでも一番」に認定

## 「笑いが絶えない楽しい仲間」

「三羽課トリオ」会長

佐々木 弘子さん(75歳・水海在住)



▲「大いに笑ってもらえるのが一番の醍醐味。楽しいひとときを過ごしてほしい」と話す三羽課トリオのメンバー(前列中央が佐々木弘子会長)

内はもちろんのこと、県西地域の市町村や、ときには栃木県那須塩原市の福祉施設まで足を延ばすこともあるといいます。多いときには1カ月間で7～8回の公演をこなし、公演の範囲を広げています。

## 歌と踊りで笑顔を届ける

豪華な衣装で、歌や踊り、アコーディオン、笛、太鼓など、演目は訪問する場所や観客の年齢によって、その都度佐々木会長が考えたものを披露しています。

佐々木会長らメンバーは「元気でしたか。さあー、始まるよー」と握手で激励。あずみ苑は4度目の公演で、なじみの顔も。「早く始めて」と、今や遅しと公演を待ちわびていた観客からの拍手で始まった公演は、1時間の間、大きな笑いに包まれました。

観客からは「お腹がよじれるくらい笑いました」「家に一人でいるときは、なかなか笑うことはない。笑うことが元気の証あかしだなんて思いますよ。今日はありがとう」という感想も。

佐々木会長は「仲間にも恵まれ、ここまで一緒に続けることができた。人を喜ばせたいという気持ちは今も変わっていません。喜んでもらうことが私たちの喜びです」と話す。

観客の「また来てね」という一言で、また頑張れるという『三羽課トリオ』のメンバー。たくさんの人たちを笑顔にし、勇気づけるステージ活動がますます楽しみです。

## 図書館のオススメ

### ◇絵本

#### ・ふなっしーのおはなっしー

ふなっしー 作  
なかお けいこ 絵  
ある日、ふなっしーが歩いていると女の子が迷子になって泣いていました。ふなっしーは、女の子のパパがオープンしたカフェにつれていってあげ、カフェのお手伝いをしますが…。梨の妖精ふなっしーの絵本。  
出版社…ブロンズ新社  
分類…Eナ



### ◇児童書

#### ・「おもてなし」の大研究

柴崎 直人 監修  
日本を象徴する「おもてなし」文化を「テーマパーク」「交通・観光」「ホテル・茶室」

三和図書館

などに分けて写真とともにやさしく紹介する。お家でできる「おもてなし」のヒントも収録。  
出版社…PHP研究所  
分類…673オ

### ◇新書

#### ・しない生活

小池 龍之介 著  
つながりすぎない、せかさな  
い、比べない…。辛さから逃れ  
ようとして何か「する」のでは  
なく、ただ内省により心を静め  
る「しない」生活を、ブツダの  
言葉をひもときながらお稽古し  
ます。『朝日新聞』連載を書籍化。  
出版社…幻冬舎  
分類…S184コ

### ◇一般書

#### ・絵本があればだいじょうぶ!

浜島 代志子 著  
字が読めない赤ちゃんにも絵  
本が必要? 何歳まで読み聞か  
せをしてあげるといいの? 絵  
本教育を子育てに取り込むノウ  
ハウを、Q&A形式で紹介する。  
0歳からおとなまで、年齢別お  
すすめ絵本ベスト50も収録。  
出版社…じゃこめてい出版  
分類…599ハ

## 注目 企業人

～市内の企業を元気に支えるみんなを紹介～  
「花たちから元気をもらっています」

(有)フラワーパーティー フラワーショップ茜勤務 森 素子 さん

園芸の仕事から植物と関係のない事務職に転職し、物足りなさを感じていたという森さん。やっぱり草花にかかわる仕事がしたいと「フラワーショップ」を探して約2年前に就職しました。今は「花に囲まれているので、仕事は忙しくても何だかほっとできます」と素敵な笑顔で話してくれました。

この店を選んだ理由は、店舗での販売だけでなく、スーパーなどの生花売り場への配達、ポップ広告の作成など、いろいろな経験をしながらお店に貢献し、さらなるスキルアップができると思ったため。

今の目標は、お客様のいろいろなニーズにこたえられるようにラッピング技術を高め、さらに、花に関する知識をもっと身に付けて、いろいろなアドバイスがで

きるようになることです。

これから花屋で働きたいと思っている人へのメッセージをお願いしたところ「花屋の仕事は、大変な作業がたくさんあり体力も必要ですが、手間をかけると花はきれいに咲いてくれますし、お客様も笑顔になる、とてもやりがいがある仕事です」と話してくれました。

### ■プロフィール

尊敬する人は両親。  
社会人になり、接客の大切さがわかってきたからは気遣いが上手な姉のことも尊敬しています。  
29歳・山田在住。



# 古河文化見聞録

## 誌上美術館

### ～第4回明日を見つめる芸術展から～

「芸術は難しい」あるいは「よく判らない」などということばをよく耳にします。

こうした声を受けて、街角美術館では、芸術をより身近に、判りやすくする試みとして、作家の先生に自らの作品の制作意図や見どころ、はたまた作品への熱い思いなど、補足的な解説を加えていただいています。

以下は、現在開催中の『明日を見つめる芸術展』から、作品とその解説を紹介します。

#### 伊藤正人「静寂閑雅」(彫刻)

「静寂閑雅」を辞書等で調べると、静かでひっそりとしていて、雅やかな風情のあるさま。「静寂」はしんと静まり返っているさま。「閑雅」は閑静で雅やかな趣のあるさまと書いてあります。

今回は、私の彫刻をご理解いただくため、場面(ロケーション)を設定しますので、イメージで結構ですからお付き合いください。きっと最後には、答えを感覚でご理解いただけたと思います。



伊藤正人「静寂閑雅」

【場面】一人、真冬の深夜、神社の境内に佇み、キンとした空気の中、夜空を見上げる。

キンとした空気の中。きっと貴方は身も心も引き締まり、昼間には気づきもしなかったモノの気配(樹木、石、大地、空気)を感じると思います。周りの気配に、最初は恐怖を感じるかもしれませんが、段々と心地よい孤独、そして何か大きな優しいモノに包まれているような感覚を憶えると思います。無宗教な私ですが、それは人間を遙かに超えた「大きな存在」「絶対」「真理」を感じているのかもしれない。

崇高で高貴な存在に包まれた、感じた、触れた、静かで豊かな感覚を白と黄色の大理石で表現しました。

#### よね た かずひで 星田和秀「星宿る地-2011-」(洋画)

私の作品テーマは写実と幻想です。

新緑の陽光、雨上がりのしずく、女性が僅かに動いた痕跡……。水面の波紋一つ一つが星のような煌めきとなり女性を包み、美しい幻想的な風景の中で、癒されているイメージを描きました。本作は、第79回独立展に出品した作品です。

本作品はパネルに寒冷紗、石膏下地にテンペラ油彩混合技法で描いています。卵・膠をバインダーとして天然顔料(胡粉・緑青各種・ネーブルスイエロー、土性顔料各種)でモデリングを行い、乾燥後、透明性の高い樹脂絵具、発色が良い手練り油絵具を使用し、水の透明感、新緑の映り込み等、幾重にも重なる深く煌めく緑を表現しました。



米田和秀「星宿る地-2011-」

### 加来万周「地と水」(日本画)

大地に根を張り、天と地の恵みを受け、我々は生かされている。自然の営みは常に絶え間なく続き、全てのものに平等に力を与えてくれる。今、自分はこの偉大な自然に心から感謝し、神の存在をも感じるときがある。これまでの自分に安らぎと恵みを与えてくれた自然に奉仕する気持ちでこの作品を描いた。自然の姿をあえて無彩色で表現し、その偉大な力のみを際立たせ描きたかった。これからも自然に対し、奉仕する気持ちを忘れず、制作に取り組もうと思う。



加来万周「地と水」

### ばびりい「コピックイラスト」

「あなたとなら飛べる気がするの」  
 「あの森の向こうには何があるのかな」  
 「ねえ、あいつ、あの白装束の商人は一体何者なの？」



ばびりい「コピックイラスト」

「…ボクがみんなを守らなきゃ」  
 「私はおしゃまな魔法使い、アップル・パップル・プリンセス。心強い仲間もたくさんいるんだからあ！」  
 いつの日か忘れてしまった、かつて夢見た世界。  
 あなたのお伽は何ですか？

いかがでしたでしょうか。残念ながら本稿はモノクロ画像なのが玉にきず。色付きの実物の迫力は、この比ではありません。ほかにも多くのすばらしい作品を展覧しています。生の迫力を体感しに、ぜひご来館ください。

古河街角美術館長 白井公宏

毎年6月4日から10日までの1週間は「歯と口の健康週間」。歯と口の健康に関する正しい知識の普及や、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図ることを目的とした週間です。

この週間を機に、歯と口、そして身体の健康について考えてみませんか？

### お口の病気… 実は全身病？

お口の病気で代表的な「歯周病」。「歯周病」とは、歯や歯肉、またはその間に歯垢がたまり、炎症が起こる病気です。歯周病菌や炎症物質が血液中に入り込むと、血液に乗って全身に運ばれます。

「心臓病」「脳卒中」「糖尿病」「肺炎」などは、歯周病と密接に関わるとされている病気です。

### 健口を保つには

#### ①歯みがき

毎日の適切な歯みがきによって、歯や歯肉の表面に付着した歯垢を取り除くことが大切です。1日に3回みがいているという人でも、きちんとみがけていないと効果はありません。心配な人は一度、歯科でチェックしてもらうのもよいですね。

#### ②生活習慣の改善

次のような生活習慣は注意が必要です。

- ・甘いものが好き  
歯垢は食物に含まれる糖分から作られます。
- ・ストレスが多い  
免疫機能が低下し、歯周病が起きやすくなります。
- ・口呼吸の癖がある  
口腔内が乾燥し、食物のかすや細菌などを洗い流す唾液の働きが低下します。

- ・タバコを吸う  
煙に含まれる「ニコチン」や「一酸化炭素」などが免疫機能を低下させ、歯周病菌が繁殖しやすい状態になります。

#### ③定期的な検診

完璧な歯みがきを持続することは、なかなか難しいものです。かかりつけの歯科で定期的に検診を受け、歯垢や歯石、口腔内の状況をチェックしてもらいましょう。

### 健康な人生を

現在、成人の70～80%の人が歯周病にかかっているとの報告があります。その半数は、普段の歯みがき(みがき方)などを改善・見直すことで治せる段階のものともいわれています。

コミュニケーションをとり、おいしいものを食べたり、健康な人生を送るために日ごろからのセルフケア(自己管理)と定期的な検診を受けることをお勧めします。

### チェックしてみましょう！

- 口臭がある
- 口の中が粘つく
- 冷たいものが歯にしみる
- 歯がぐらぐらする
- 歯肉がやせ、歯が長くなったと感じる
- 歯肉が腫れ、血や膿が出る



※1つでも当てはまる場合は、歯周病の可能性ががあります。一度歯科を受診してみましょう。

### 健康づくり課



茨城県歯科医師会PRキャラクター  
茨城ご当地よ坊さん「みがこーモン」

# 憩いのパークの魅力



## ネーブルパーク ～思い出とともに～



6月、本格的な梅雨の季節となりました。

ネーブルパークでは、白や青、紫など色鮮やかなアジサイが咲き揃おうとしています。

このアジサイは、公園がオープンしたときに、キャビンのすぐ近くに植栽されたものです。以来、散策する人の目を楽しませながら、今年で26回目の盛りのお時間を迎えています。

開園から四半世紀を超えたネーブルパークですが、来園して下さった皆さん、それぞれにたくさんの思い出があることでしょう。子どもどものころに駆けまわったアスレチック広場、大きなポニーにびっくりした引き馬、キャビンでの家族団欒の思い出など。そんな皆さんの「子どもどものころと変わってないよ」「昔、これはなかったよ」というような会話を耳にすると、流れていった月日の長さ感慨深いものを感じます。

長い年月の間には、ネーブルパークもいろいろな変化が

ありました。平成元年の開園後、工芸館と平成館の開館、釣り堀やポニー牧場の新設、そば屋やパン屋の営業開始など、より皆さんに親しんでいただくためにリニューアルをしてきました。

そのような中、開園当初から親しまれてきたキャビンでも、昨年からのいろいろなリニューアルが行われています。古くなったシステムキッチンや新調し、ご要望が多かったレースカーテンやオープンレンジも設置しました。今後も、まだまだキャビンのリニューアルが予定されています。より快適になったキャビンで、家族や友だち同士の新しい思い出を作ってください。

皆さんの思い出がいっぱい詰まっているネーブルパーク。これからも、訪れる人たちに新たな出会いと思い出を提供する場でありたいと願っています。

【問】ネーブルパーク管理事務所 ☎92-7300



▲キッチンやバスもついている別荘タイプのキャビン室内



▲緑に囲まれたキャビン。屋外ではバーベキューも楽しめます

## 表紙写真



江戸時代から続いていた商家の蔵を、伝統的技法を用いて修復し、平成24年4月に再出発した「お休み処坂長」。オープン3年目を迎え、ミニギャラリーやホール、資料室、カフェ&レストラン、おみやげ処、街なかの情報館として、人とまちをつなげながら新しい物語を紡いでいます。

長い時間をまちと共有してきた古い建物が、まちの魅力として再評価されています。創作オランダ料理やデザートなど、おいしい食事を楽しみながら、くつろぎの時間を過ごすのもいいですね。

## 古河市データ

### 人口



(5月1日現在) 住民基本台帳から  
総人口… 145,367人 (- 62)  
男……………73,002人 (- 34)  
女……………72,365人 (- 28)  
世帯数…57,827世帯 (+109)  
( ) 内は前月比

# わが家のアイドル



八千代敬祐くん (1歳5カ月・旭町)

「元旦」生まれのいつも笑顔の敬ちゃん♥  
お散歩とお風呂が大好き♪  
何事にも好奇心旺盛で、毎日元気いっぱい  
遊んで成長しているね。これからも、元気で  
たくましく、優しい男の子に育ててね♥  
(父：政義 母：由加里)

## 今月の料理

豆乳くずもち  
＜高血圧予防食＞



- 鍋に豆乳200cc、片栗粉20g、砂糖20gを入れて、ゆっくり混ぜながら煮る。
- 固まってきたら火を止め冷ます(タッパーに入れて、冷蔵庫で冷やしても良い)。
- きな粉16g、塩少々、砂糖8gを混ぜて①にかける。  
※黒蜜などで代用しても可。

＜4人分＞

(1人分)  
エネルギー=78kcal  
タンパク質=3.2g  
脂質=2.0g  
カルシウム=18.1mg  
食塩相当量=0.6g



(食生活改善推進協議会)



## 子育てアドバイス

梅雨の季節の子どもたち



どんよりとした曇り空に、シトシト雨……。窓におでこをくつつけながら、外を眺めている子どもたち。雨の日が続くとお庭で遊べず、ストレスがたまりがちです。そこで、戸外に出られなくても、ボールで体を動かしたり、室内でいるいるなコーナー遊び(ままごと・お絵かき・手先を使った遊びなど)をしたりして、楽しんでみてはいかがですか？

また、雨のなか戸外に出て雨音のミュージックを楽しんだり、傘をさして散歩したりして、梅雨と上手につきあうのもいいですね。梅雨ならではの小動物との出会いや、花々の観察も自然の事象を感じる良い機会です。長靴を履いて、地面の水たまりや、ぬかるみ具合を知ること大切な体験ですね。

雨の日は「戸外には出ない」という発想ではなく、



「雨にどう対処するか」ということを考える機会にしてみよう。

そして、雨上がりには独特な空気を感じながら、雨がもたらす美しい自然を見つけに外かけてみてはいかがですか。

♪あした 天気になあれ  
レジ袋などで、大きめのてるてる坊主を作りゴムで吊るします。

「あーした 天気になあれ」と引張ってからフワと空中で、てるてる坊主が踊りますよ。

上辺見保育所

平成26年6月1日発行

発行所／〒306-0291 茨城県古河市下大野2248 古河市役所 ☎02800923111  
編集／秘書広報課 ●ホームページ／http://www.city.furukawa.lg.jp/